

# 勝海舟が住んだ赤坂 3か所

## 赤坂特集

坂本竜馬が師と仰いだ偉人

# 勝海舟と赤坂

Akasaka and Kaishu Katsu.



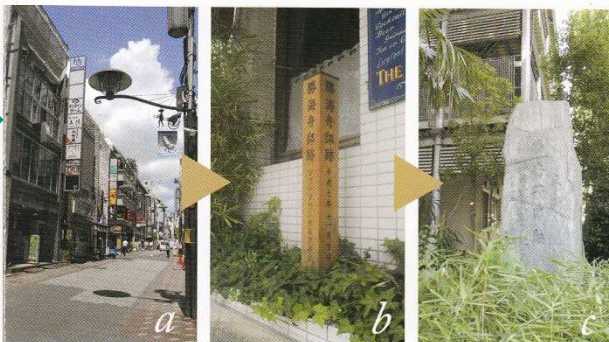
## 勝海舟が愛した赤坂を歩く

江戸時代後期から明治時代にかけて、幕臣として活躍した勝海舟。23歳のときに蘭学を学ぶため赤坂の地に越してきました。一時、離れたものの、晩年は赤坂に戻り、この地で最期を迎えました。海舟が愛した街・赤坂。海舟の足跡をたどり、赤坂をご紹介します。



### 勝海舟が住んだ地

- ◎25～35歳 **a**  
赤坂田町中通り、現 赤坂3丁目13番2号のみすじ通り
- ◎36～45歳 **b**  
赤坂本氷川坂下、現 赤坂6丁目10番39号
- ◎49～76歳 **c**  
赤坂区氷川町4番地、現 赤坂6丁目6番14号



### 坂本竜馬と出会った地

#### 氷川神社 **d**

港区赤坂6-10-12  
TEL: 03-3583-1935  
勝海舟が坂本竜馬と出会ったとされる場。当時の海舟の住まいがすぐ裏手にあったようです。

### 勝海舟ゆかりの品

港区立赤坂子ども中高年プラザ  
港区赤坂6-6-14 TEL: 03-5561-7830 **c**



(左) 勝海舟ゆかりの品が展示されている港区立赤坂子ども中高年プラザ。(中) 勝海舟邸跡の発掘調査で見つかった食器や書物が展示されています。(右上) 青磁碗の蓋。(右下) コバルト染付の磁器碗。

### 勝海舟を読む

世代を超えた人たちが勝海舟の言動から多くの教訓を学んでいます。まだ読んでいない人は、この機に手に取ってみたいいかがでしょうか。

#### 『勝海舟の人生訓』

壺門冬二(著)  
PHP研究所 / 1,050円



#### 『氷川清話』

勝海舟(著)、江藤淳・松浦玲(編集)  
講談社 / 1,050円



#### 『勝海舟』

子母沢寛(著)  
新潮社 / 820円



### 坂本竜馬のふるさと 土佐料理が味わえるお店

#### 土佐料理 祢保希(ねほけ) **e**

港区赤坂3-11-17  
TEL: 03-3585-9640  
営業時間: 11:30～14:00 17:00～22:30(土曜16:00～22:00)  
定休日: 日曜・祝日



オススメは、龍馬血針コース7,000円。炭焼き釜のたたきや、松茸の土瓶蒸しなどが個室で味わえます。